

愛のドヴォルザーク

読

Yomiuri Nippon Symphony Orchestra
読売日本交響楽団演奏会

響

哀愁のメンデルスゾーン

日本のトップレベルの
オーケストラ
読響の四日市公演

2023
9/3日

開場/14:45 開演/15:30

四日市文化会館
第1ホール

Program

ベートーヴェン
バレエ音楽「プロメテウスの創造物」序曲

メンデルスゾーン
ヴァイオリン協奏曲

ドヴォルザーク:
交響曲 第8番

※やむを得ぬ事情により、出演者・曲目・開演時間等に変更が生じる場合がございます。あらかじめご了承ください。

※未就学児のご入場、開演後のご入場はお断りいたします。

Conductor

尾高 忠明
Tadaaki Otaka

円熟のタクトで聴衆を魅了する名匠

©読売日本交響楽団

堀米 ゆず子
Yuzuko Horigome

Violin

世界的に活躍する実力派

[管弦楽]
読売日本交響楽団

©読売日本交響楽団

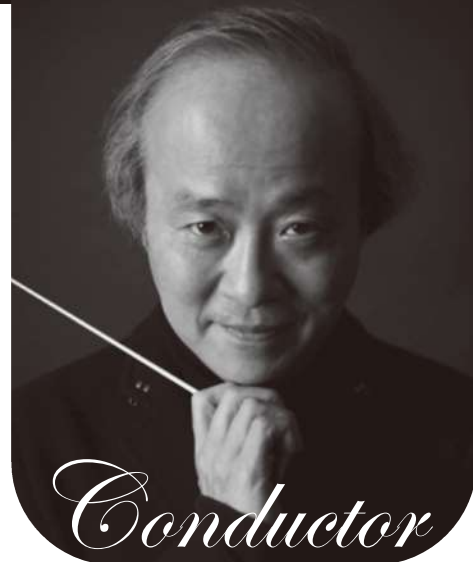
主催：公益財団法人 岡田文化財団

愛のドヴォルザーク

躍動するリズムと哀愁のメロディ
自然への愛にあふれた傑作交響曲

英国を始め欧州の檜舞台に上がり、国際的に活躍する名匠・尾高忠明が登場。ベートーヴェンが唯一書き上げたバレエ音楽「プロメテウスの創造物」序曲で開幕し、続いてメンデルスゾーンのヴァイオリン協奏曲を演奏します。ヴァイオリン協奏曲の中でも特に人気が高いこの作品は、哀愁に満ちた美しいメロディと華やかなパッセージが特徴です。ベルリン・フィルと共演するなど、日本を代表する世界的ヴァイオリニストの堀米ゆず子が艶やかな音色と円熟味あふれる演奏を披露します。

後半に演奏するドヴォルザークの交響曲第8番は、郷土を愛し、小鳥のさえずりなどの自然が描写され、のどかな田舎風の素朴さをもった名曲として広く親しまれています。ボヘミアの民族的なメロディと快活なリズムが特徴です。トランペットのファンファーレで始まる終楽章では、弦楽器が憂いを帯びた旋律を奏でた後、次第に高揚して金管楽器が華々しいサウンドを披露します。最後は畳み掛けるように締めくくり、興奮のフィナーレを迎えます。日曜の午後に、心温まるひと時をお過ごしください。



Conductor

©Martin Richardson

【指揮】尾高 忠明

Tadaaki otaka

国内外の名だたるオーケストラと共演を重ねる日本を代表する名匠。1992年から98年まで読響の第6代常任指揮者として数々の名演を生み、現在は名誉客演指揮者の地位にある。サヴァリッシュ、シュパンナーゲルらの薫陶を受け、87年にBBCウェールズ響首席指揮者に就任。これまで、東京フィル常任指揮者、札幌音楽監督、メルボルン響首席客演指揮者などを歴任。ロンドン響、ベルリン放送響、フランクフルト放送響、バーミンガム市響などに客演。現在はBBCウェールズ響桂冠指揮者、N響正指揮者、大阪フィル音楽監督などを務めている。サントリー音楽賞をはじめ、英国エリザベス女王から大英勲章CBE、英国エルガー協会から日本人初のエルガー・メダルなどを受賞。2021年秋、旭日小綬章を受賞。

【ヴァイオリン】堀米 ゆず子

Yuzuko Horigome

欧州を拠点に活躍している世界的名手。1980年エリザベート王妃国際コンクールで日本人初の優勝。以後、アバド、小澤征爾、ラトルらの指揮で、ベルリン・フィル、ロンドン響、ウィーン響、シカゴ響、ニューヨーク・フィルなど世界の一流楽団と共演を続けている。マールボロ音楽祭、ロッケンハウス音楽祭、フランダース音楽祭など国際音楽祭に出演。室内楽にも熱心に取り組み、R.ゼルキン、アルゲリッチ、ルイサダ、クレメール、マイスキールと共演。オクタヴィア・レコードなどから数多くのCDをリリース。

16年から仙台国際音楽コンクールヴァイオリン部門審査員長を務めている。

15年には春秋社より著書「ヴァイオリニストの領分」を刊行。

現在、ブリュッセル王立音楽院教授、マーストリヒト音楽院教授。



Violin



©読売日本交響楽団

読売日本交響楽団

Yomiuri Nippon Symphony Orchestra

1962年、クラシック音楽の振興と普及のために読売新聞社、日本テレビ放送網、読売テレビのグループ3社を母体に設立された。創立以来、世界的な指揮者、ソリストと共演を重ねている。2019年4月からS.ヴァイグレが第10代常任指揮者を務め、サントリーホールや、事業提携を結ぶ東京芸術劇場などで充実した内容の演奏会を多数開催。2017年にはS.カンブルラン指揮のメシアン〈アッジジの聖フランチェスコ〉(全曲日本初演)がサントリー音楽賞などを受賞。22年12月には文化庁芸術祭大賞を受賞。演奏会などの模様は日本テレビ「読響プレミア」で放送されている。